

平成26年2月28日

内閣総理大臣 安倍晋三様  
内閣府特命担当大臣（食品安全担当）森まさこ様  
厚生労働大臣 田村憲久様  
農林水産大臣 林 芳正様  
経済産業大臣 茂木敏充様  
環境大臣 石原伸晃様  
原子力規制委員長 田中俊一様

提出団体 花とハーブの里（青森県六ヶ所村）代表 菊川慶子  
PEACE LAND（青森県八戸市）代表 山内雅一  
豊かな三陸の海を守る会（岩手県宮古市）会長 田村剛一  
三陸の海を放射能から守る岩手の会（岩手県盛岡市）世話人永田文夫  
三陸・宮城の海を放射能から守る仙台の会（宮城県仙台市）代表大友佳代子  
脱原発とうかい塾（茨城県東海村）代表 相沢一正  
他 賛同89団体（別紙参照）

#### ストロンチウム90に係る福島周辺海域の調査と 水産食品の摂取制限濃度制定を求めます

福島第一原発2号機の東、海から40mにある井戸水のストロンチウム90を主とするベータ線の濃度は日に日に上昇し、1月21日には1リットル当たり310万ベクレルと報じられていました。しかし2月には昨年7月段階ですでに500万ベクレル（放出濃度限度の約17万倍）検出されていたことが明らかになっています。その上昇はとどまることを知らず、国民を不安に陥れています。この井戸や周辺から地下水に混じり汚染水が海へとしみだしていると考えるのが自然です。

一方、福島県いわき市沖でシラウオ、コウナゴの試験操業がこの3月から開始されると1月25日の地元紙で報じられています。禁漁範囲は原発から20kmと限局されており、禁漁範囲以南のいわき市沖での操業により収獲された魚のストロンチウム90汚染が心配されます。

（独）水産総合研究センターの公開資料によれば、福島県いわき市沖合で2011年12月21日採取したシロメバルからストロンチウム90が1.2Bq/kg検出されていたことがわかりました。これは、3・11事故以前40年間の水産物6661サンプルの最高値0.85Bq/kgの1.4倍も高い値です。また、原子力施設が近くにない宮城県七ヶ浜町で2013年12月19日採取されたノリやワカメからストロンチウム90が検出されており福島原発の汚染水の影響が憂慮されます。ストロンチウム90はカルシウムと類似した元素であり骨に濃縮し、一旦体に入るとほとんど出ていかない（体内半減期18年）ことがわかっています。セシウムと違い土壌吸着は弱く、セシウムよりもはるかに危険な物質でありです。土壌のカルシウムが少ない我が国において海藻や小魚は重要なカルシウム源であることを考えると、上記のような検出状況は食の安全への重大な脅威です。

それにもかかわらずストロンチウム90に係る食品摂取制限濃度が制定されないまま試験操業が開始され水産物が流通することは大きな問題です。

国は早急にこれらの問題に取り組み、汚染調査結果を公表し国民や漁民への説明責任を果たし国民の食の安全を守り漁業者対策を講じるべきです。

以上の観点から以下要請いたします。

## 要 請 事 項

### I 水産物のストロンチウム90の測定と公開について

- 1) 福島県や茨城県、宮城県の海域の魚類やその他水産物のストロンチウム90の濃度を調べているのですか、調べているのならば、その全データを公開してください。
- 2) 水産総合研究センターによるストロンチウム90等の調査はその水産物の試料数が少なく、採取間隔が長く、公表が遅く、また試料採取地点が緯度経度で表されておりストロンチウム90の海洋影響はこれでは全くわかりません。今後福島県、茨城県、宮城県海域で詳しいストロンチウム90等の環境影響調査を実施しその公表を求めます。
- 3) 3月から試験操業予定のいわき市沖海域の漁獲予定種はイシカワシラウオとコウナゴとなっています。これらの魚種のストロンチウム90が測定され試験操業が認められたのですか。イシカワシラウオから平成24年1月0.4Bq/kgのストロンチウム90が検出されています。国民の食の安全確保のため試験操業予定海域や周辺海域の継続的な水産物中のストロンチウム90濃度の詳細な調査を実施し公開することを要請します。

### II 水産物（食品）中のストロンチウム90の食品摂取濃度限度値の設定について

- 1) 水産関係行政機関から「放射性セシウム濃度によりストロンチウム90濃度も対比でき、放射性セシウム濃度規制値にストロンチウム90のリスクが含まれた濃度規制をしている」と回答がありましたが、それは事実なのでしょうか。事実ならばその対比できるとする科学的根拠を提示してください。またこのことを審議した委員会の名称や議事録や資料を示してください。
- 2) ストロンチウム90の体内残留性（体内半減期18年）と危険性（骨に濃縮）を考え厳しい食品摂取濃度限度を設定し、国民の食の安全を守らなければいけません。それが国会及び内閣の責任ではないでしょうか。食品のストロンチウム90の摂取濃度限度値を定めることを要請します。
- 3) ストロンチウム90が体内に入った場合、どのように挙動しどのようなリスクがあるのか。注意事項はなにか、このことを国民に広報し、注意喚起することが必要ではないでしょうか。このことを要請します。

### III 試験操業について

- 1) 厳密なストロンチウム90に係る海洋調査を実施し、その結果を公表し厳正な審議を行い、食品摂取限度値を設け、パブコメにより国民の納得を得るまでは試験操業や魚の流通を中止することを要請します。
- 2) 1)の期間休漁を余儀なくされる漁業者や関連加工業者などへの保障や生活支援を十分行うことを求めます。

### IV その他

- 1) 高濃度のストロンチウム90汚染水が海洋へ漏出していることは否定できません。ストロンチウム90が海水環境でどのように挙動し食物連鎖等で濃縮されていくのか（海藻やプランクトン、小魚、中大魚まで）調査し公開することを求めます。
- 2) 水処理装置の「アルプス」はその役割を果たせず、埋設しストロンチウムを吸着させる予定のアパタイトですら9割程度の除去とのことです。ストロンチウム90を閉じ込め海に放出させないこと、そのため国を上げての取り組み、国民の不安を解消すべく行政の責任を果たしてください。

環境に漏れ出す危険な放射性物質を除去できず、国民の食の安全をおろそかにする水産施策、食の安全施策はあまりに無責任ではないでしょうか。原点に戻り真剣に国民を守ることを求めます。

3) ストロンチウム90以外にも要注意の放射性物質が含まれている可能性があります。どのような放射性物質があるのでしょうか。その性質はどうか、その水産物中の濃度はどうかなども調査結果を公開することを要請します。

4) 2012年6月に放射性物質も環境基本法により規制されることになり1年半が経過しました。改正前環境基本法第13条に明文化されていた「放射性物質による環境汚染防止の措置」は講じられているのですか。特に要となる第16条の放射性物質の「環境基準」が未だ定められていないことは立法・行政の違法な不作為ではないのでしょうか。経過を説明して下さい。早急なる放射性物質の環境基準の制定を求めます。

5) 放射能汚染水の海洋漏出について、後手後手に回り事故の後始末すらできないまま原発再稼働をすることはあまりに無責任であり、このような危険な施設を運転する資格がないと言えるのではないのでしょうか。加えて放射性物質の環境規制（環境基準、それを達成する排出基準、ストロンチウム90その他の食品の摂取基準など）に係る法整備があまりないまま再稼働をすることは環境軽視でありとても容認できません。再稼働の無期限停止を求めます。

以上

堤出6 団体連絡窓口 . . . . .

三陸の海を放射能から守る岩手の会 永田文夫

〒020-0004 岩手県盛岡市山岸 6-36-8

電話・fax 019-661-1002 email [hgf01360@nifty.com](mailto:hgf01360@nifty.com)

. . . . .

## 賛同89団体一覧

### ○北海道

ベクレルフリー北海道（北海道釧路市） Shut泊（北海道札幌市）

### ○東北

青森の核燃から海と大地を守る隣接農漁業者の会（青森県）  
核燃サイクル阻止1万人訴訟原告団（青森県八戸市）核燃を考える住民の会（青森県三沢市）  
核燃料廃棄物搬入阻止実行委員会（青森県野辺地町）  
核燃から郷土を守る上十三地方住民の会（青森県三沢市）  
岩手有機農業研究会（岩手県）クランボンの会（岩手県盛岡市）春を呼ぶ会（岩手県盛岡市）  
子供達の放射線被ばく低減化を推進する盛岡の会（岩手県盛岡市）無限洞（岩手県盛岡市）  
原発からの早期撤退を求める岩手県学識者の会（岩手県盛岡市）  
はかる会（岩手県矢巾町）ちいさな種の会（岩手県滝沢市）  
子どもの未来とふるさとを残す会（岩手県宮古市）里山生活学校（岩手県奥州市）  
放射線被曝から子どもを守る会・いわて（岩手県金ヶ崎町）  
放射能から子供を守る岩手県南・宮城県北の会（岩手県一関市）  
放射能を拡散させない市民有志の会（秋田県横手市）  
全国一般全国協議会宮城合同労働組合（宮城県仙台市）三陸の海を守る気仙沼の会（宮城県気仙沼市）  
原発のない未来を地域から創る会（宮城県丸森町）  
フクシマの子どもの未来を守る家（山形県鶴岡市）  
安心安全プロジェクト（福島県南相馬市）風下の会 福島（福島県福島市）  
脱原発の日実行委員会福島（福島県福島市）福島バッジプロジェクト（福島県福島市）  
ふくしまWAWAWA-環・話・和-の会（福島県）脱原発福島ネットワーク（福島県）  
ハイロアクション福島（福島県）原発いらぬ福島の花たち（福島県）  
福島原発30キロ圏ひとの会（福島県）

### ○関東

反原子力茨城共同行動（茨城県）リリウムの会（茨城県）未来への風いちから（茨城県）  
サーフライダー・ファウンデーション・ジャパン（千葉県）ハーモニクスライフセンター（千葉県）  
グローバルピースキャンペーン（千葉県）ふくしまキッズハワイ（米国ハワイ州ハワイ島／千葉県）  
ふれあいの森自然学校（神奈川県各務原市）鎌倉の海を守る会（神奈川県鎌倉市）  
プルトニウムフリー神奈川（神奈川県横浜市）脱原発を進める会かながわ（神奈川県藤沢市）  
DAYS JAPAN（東京都世田谷区）三陸のさんま・わかめを愛する会（東京都多摩市）  
原子力資料情報室（東京都）ストップ原発&再処理・意見広告の会（東京都）  
放射線量測定室・多摩（東京都多摩市）原子力規制を監視する市民の会（東京都）  
福島老朽原発を考える会（東京都）原発を考える品川の女たち（東京都）  
チェルノブイリ子ども基金（東京都）プルトニウムなんていらぬよ！東京（東京都）  
日本キリスト教協議会「平和・核問題委員会」（東京都）  
未来の福島こども基金（埼玉県）

### ○中部

東京電力と共に脱原発をめざす会（静岡県）  
さようなら柏崎刈羽原発プロジェクト（新潟県）  
さよなら!志賀原発ネットワーク（石川県・富山県）  
ノーモア放射能とやまネットワーク（富山県）  
原発震災を案じる石川県民（石川県）  
福井から原発を止める裁判の会（福井県）反原発コラボレーション（福井県）  
菜の花会（岐阜県土岐市）放射能のゴミはいらない！市民ネット・岐阜（岐阜県岐阜市）  
平和・人権・環境を守る岐阜県市民の声（岐阜県）  
アイメジャー（株）信州放射能ラボ（長野県塩尻市）  
浜岡原発の危険性を考える会（愛知県豊橋市）福島県から平和と環境を考える会・東三河（豊橋市）

核のごみキャンペーン・中部（愛知県） 浜岡原発の危険性を考える会（愛知県豊橋市）  
福島から平和と環境を考える会・東三河（愛知県豊橋市） 豊橋いのちと未来を守る会（愛知県豊橋市）

○近畿

汚染水問題を憂う京都府民の会（京都府京都市）  
おおさか生命環境コミュニタス（大阪府高槻市）放射能から子どもと未来を守る市民の会（大阪府大阪市）  
避難・移住・帰還の権利ネットワーク（大阪府高槻市）  
ノーニュークス・アジアフォーラム・ジャパン（大阪府豊中市）  
滋賀県放射性チップを告発する会（滋賀県）  
**Oracle itami** ～ポスト3.11を避難者と共に考える伊丹市民の会（兵庫県伊丹市）  
原発やめよう&つながろう／関西・マダム会議（兵庫県西宮市）  
和歌山放射能ガレキから命を守りたい委員会（和歌山県） 原発がこわい女たちの会（和歌山県）

○中国

ボイス・オブ・ヒロシマ（広島県広島市） 東北アジア情報センター（広島市）  
田布施町まちづくり研究会（山口県田布施町）いのち・未来 うべ（山口県宇部市）  
上関原発計画の根っこを見る会（山口県下関市）

○四国

原発さよなら四国ネットワーク（愛媛県） **MOX**反対伊方の会（愛媛県松山市）  
伊方原発反対八西連絡協議会（愛媛県）  
グリーン市民ネットワーク高知（高知県）

○九州

怒髪天を衝く会（福岡県福岡市）風ふくおかの会（福岡県・宗像市）  
さよなら玄海原発の会・久留米（福岡県久留米市）筑後川水問題研究会（福岡県久留米市）  
玄海原発プルサーマルと全基をみんなで止める裁判の会（佐賀県）  
プルサーマルと佐賀県の100年を考える会（佐賀県）  
脱原発大分ネットワーク（大分県大分市）  
川内原発建設反対連絡協議会（鹿児島県薩摩川内市）

